



「秋の日はつるべ落とし」ということわざを聞いたことはありますか。他の季節に比べて、秋は急速に日が暮れることを表します。また、日の入りからしばらくは暗くならない薄明の時間も、秋は夏に比べて短くあっという間に暗くなります。そのため、夕方は、歩行者や自転車に気付くのが遅れて、交通事故の危険性が高くなる時間ともいわれています。下校時は反射板やライトを使うなど、周囲に気を配り、安全に帰りましょう。

勝高生のむし歯治療状況

	1年生	2年生	3年生
未処置のむし歯あり	10人	8人	16人
治療完了の報告があった人	6人(60%)	2人(25%)	5人(31%)
未受診・治療中の人	4人(40%)	6人(75%)	11人(69%)

今年の歯科検診で未処置のむし歯があった人には、検診後と夏休み前に受診勧告のお知らせを渡しました。さらに10月中に、未報告の人へのアンケートを実施しています。「受診しているのにまだ報告できていない」という人は、すぐに保健室へ報告用紙を提出してください。未受診の人は、今年度中の受診をお願いします。高校生は、子ども医療費助成制度を利用することで、無料で受診できます。むし歯の有無にかかわらず、定期的な検診とプロのケアを受けることはとても大切です。勉強や部活動で忙しくても、時間をつくり、歯科医院を受診することをお勧めします。

虫歯 気づかないうちに... はどこまで進んでいる？

エナメル質
とても硬くて頑丈ですが、虫歯菌に穴を開けられてしまうことも。ここでは痛みはまだありません。

象牙質
虫歯菌が作る酸に弱く、ここまで到達すると虫歯が進行しやすくなります。痛みも感じます。

歯髄
歯の中心にある神経。強い痛みを感じたらもうここまで虫歯菌が入りこんでいるかも。

大事なのは

- 虫歯の原因になる歯垢を歯みがきでこまめに取りのぞき、エナメル質を突破させない！
- 痛みを感じ始めたらもう赤信号。普段から定期的な歯科受診を。

歯の裏側や歯と歯の隙間など、磨けているようで磨けていないところがたくさんあります。歯ブラシだけでなく、デンタルフロスを使用するなど工夫して磨いてみましょう。